

平成 18 年

消防出初式



市町村合併後初となる、消防出初式が 山梨市・甲州市それぞれの会場で行われました。

当時は、新体制となった山梨市消防団総勢 1,161 名、甲州市消防団総勢 1,039 名が、消防車両とともに集結し各団員が気持ちを新たに、「自分たちの郷土は、自分たちで守る」の基本理念を胸に一年間の安全を祈願しました。



山梨市消防団



山梨市立山梨北中学校

甲州市消防団



甲州市立塩山中学校



関口拓治消防士長

山梨県消防防災航空隊

あかふじ

関口消防士長は、「航空隊で、更に訓練を積み重ね、有事の際は空から、県民の皆様の安全を守れるよう最善を尽くし頑張っていきたい」とこれから抱負を語ってくれました。

今年の四月から、山梨県消防防災航空隊「あかふじ」の隊員として、当消防本部の関口拓治消防士長が新たに派遣されました。

防災ヘリ「あかふじ」は、平成七年の運行開始から、数多くの山岳地域での救助活動や林野火災における消火活動、救急搬送活動等に活躍しており、平成十七年度も他県への応援出場を含め、六十六件出場しています。